

## 令和5年度 市政懇談会 庄原市自治振興区連合会懇談テーマ

## 1 懇談テーマ

「地域包括ケアシステムについて」

## 2 テーマ選定理由

過疎化や少子高齢化が進む中で、人口減少に伴う地域の担い手不足や空き家・定住などさまざまな課題があり、市内各自治振興区を中心に取り組みが進められている。

特に、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるには、医療受診や買い物のための生活交通の充実に加え、行政の支援、地域の助け合い、医療・介護の連携が必要不可欠であり、全自治振興区共通の重要課題であることから、「地域包括ケアシステム」をテーマとして選定した。

## 3 現状及び課題

国は 2025 年の確立を目標としているが、体制が構築された地域は少なく、行政においてもこのシステムの必要性を強調する指導が以前と比較し薄れつつあると感じている。

また、医療・介護・予防・生活支援を総合的に提供する体制の整備が喫緊の課題となっている。

## 4 各自治振興区の取り組み

「おたがいさま」の精神のもと、地域住民の助け合いの機運を高める事業として、住民による見守り活動や日常生活支援事業を実施するとともに、デイホームやサロン事業による健康づくり、介護・閉じこもり予防、情報交換等の場を提供している。

また、地域包括ケアシステムの確立に向け、自治振興区、行政、医療・福祉などの関係機関が構成員となって、情報交換及び地域課題に対する検討を行っている。